

令和 3 年度 事業報告書

令和3年度事業報告書

当センターは、高知県産業振興計画の重要な柱の一つである「ものづくりの地産地消・外商」を現場で担う組織として、「ものづくりの地産地消・外商」、「事業戦略の策定・実行支援」を中心に中小企業支援に取り組んできたところです。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大と収束を繰り返すなど、影響の長期化により、事業者の皆様には厳しい状況が続きました。当センターも出展を予定していた見本市や商談会の中止や延期、県外への外商活動の自粛や海外展開の制限など大きな影響を受けました。

ただそうした中でも、社会構造の変化に対応するために、新たに県内事業者の皆さまの事業のデジタル化を支援する部署の設置や、設備投資を伴う新たなチャレンジを応援する補助事業による支援を行うなど、コロナ禍の影響を最小限度にとどめるよう取り組みを進めてまいりました。

まず、昨年4月に設置しましたデジタル化推進部では、県内中小企業のデジタル化を専門的に支援するため広く相談受付を行うとともに、事業戦略や経営計画などに沿ったデジタル化への伴走支援に取り組みました。こうした取り組みのなかで、デジタル化を進めるにあたって企業が抱える課題も把握することができましたので、今後の効果的な支援策につなげまいります。

また、県内企業の皆様の事業再構築や新事業への転換等、設備投資を伴う思い切ったチャレンジを支援する大型の補助事業（新事業チャレンジ支援事業）が、昨年の高知県6月議会補正予算において可決され、当センターで公募致しました。同事業では、一般枠・再構築枠をあわせて126件の交付決定を実施し、多くの県内企業の皆さまにご活用いただくことができました。

次に11月に開催した「第10回ものづくり総合技術展」は、前回に引き続きオンライン商談を組み込んだ「ハイブリッド型展示会」となりましたが、展示会業界の感染拡大予防ガイドラインを遵守した会場設営・運営を行い、開催期間を3日間に亘して開催できました。今回は、前回コロナ禍で来場を控えていた県内の高校生を中心とした約2,400人の学生の皆様や多くの家族連れの方々にも来場いただき、県内企業のことを知つてもらうとともにコロナ禍の中でも明るい兆しの感じられる展示商談会となりました。

外商活動においては、コロナ禍の社会情勢に翻弄されるなかでの制約はありましたが、オンラインによる出展や商談のサポートを行うことで、令和3年度の外商成果額の目標91億円を達成することができました。

いまだ新型コロナウイルス感染症の終息は見通せない状況にありますが、センターでは、令和4年度においても事業者の皆様に寄り添いながら、県の方針に沿った施策を現場で担う機関として、積極的に取り組んでまいります。

I ものづくり産業の経営力強化と外商の促進

1 企業ハンズオン支援事業

(1) 窓口相談・企業訪問事業

県内中小企業者の経営強化に資するため、相談対応や企業訪問を通して支援ニーズの把握に努め、支援施策等に関する情報提供や経営全般へのアドバイスによる支援を行った。

ア) 中小企業者等の抱える経営課題解決への支援

センター職員が窓口での相談や企業訪問を行い、事業や経営についての課題を聞き取り、センター事業をはじめ国や県の支援策の活用を図るなど、企業の課題解決を支援した。

【業種別相談件数】

業種	企業数	件数
製造業	998	1738
卸売業	123	207
建設業	83	117
小売業	29	46
サービス業	61	77
その他	41	52
計	1,335	2,237

イ) 補助金活用企業への支援

事業戦略・経営革新計画等の実現に向けて経営の強化に取り組む、こうち産業振興基金等補助金活用企業等を対象に、企業訪問等によって課題を把握し、課題に対する助言や取り組みへの支援を図った。

- ・こうち産業振興基金等補助金活用企業 139 社

ウ) 事業戦略の策定・実行支援

ものづくり地産地消・外商支援センターでの外商サポート対象企業以外の小売業やサービス業等を営む企業に加え、経営革新支援企業を対象に、「事業戦略」策定の支援に取り組んだ。

- ・事業戦略（実行フェーズ）PDCA 支援企業 23 社

エ) 地域プラットフォームによる支援

構成支援機関間の連携強化と情報共有のために連携フォーラムを実施した。

構成支援機関： 高知県商工会連合会、高知商工会議所、高知県中小企業団体中央会、四国銀行、高知銀行、幡多信金ほか 22 機関

(2) 新事業創出支援事業

研究開発から製品化に取り組む事業者への各種支援策の情報提供等による支援を実施した。

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）の事業管理機関として伴走支援を行った。

2 よろず支援拠点運営事業

国が行う「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、地域の支援機関との連携に努めながら、中小企業者や小規模事業者が抱える売上拡大や資金繰り等の経営課題へのアドバイスを行い、解決に向けた支援を行った。

また、県内8カ所のリテライ特拠点での相談対応や出張相談会により、遠方の中小企業者等の利便性の向上を図ったほか、相談ニーズの多い情報発信や商品開発等に関し、理解を助けるために「少人数セミナー」を開催し、課題解決の促進に取り組んだ。

- 相談対応件数 4,665 件

新型コロナウイルスに関する経営相談窓口		323
サテライト拠点での相談		172
中土佐町	15	
黒潮町	43	
宿毛市	20	
日本政策金融公庫 高知支店	28	
室戸市	26	
四万十町	20	
四万十市	13	
土佐清水市	7	
出張相談会		139
通常業務による相談対応		4,031

- 来訪相談者数 1,762 件
- 少人数セミナー(ホームページ・Web、商品開発)89回

3 事業戦略策定・実行支援事業

「事業戦略」の策定・磨き上げと、事業戦略策定企業の実行段階において自社でPDCAを回せる体制づくりを四半期ごとに支援するとともに、生産性（省力化・高付加価値化）等の取り組みを推進した。特に、コロナ禍で市場が縮小・低迷している企業については環境変化を勘案した現状分析を改めて実施し、実態に即した計画に見直しを行い、計画達成に向け重点的な支援を行った。

併せて、ココピラと連携した課題解決型のセグメント別セミナーなどを開催した。

また、事業戦略実行支援の中で、全国に通用する製品づくりを目指した製品開発の企画段階から販路拡大までを盛り込んだ「事業化プラン（製品企画書）」の作成をサポートした。

○事業戦略の策定・磨き上げ

- 事業戦略支援会議の開催 12回
- 事業戦略アドバイザーミーティングの開催 3回
- セグメント別セミナー 4回（参加者のべ143名）
- PDCA実施件数 358件

○事業化プラン（製品企画書）作成

- 完成 40件

4 ものづくり地産地消促進事業

県内での機械製造や一次産品等を活用した商品開発、マッチング等の「ものづくり」に関する

様々な相談への対応や、県内製品、技術を紹介する「ものづくり総合技術展」の開催などを通じて、県内での「ものづくり」の連携の重要性への理解を促し、ものづくり産業の底上げにつなげた。

(1) マッチング支援事業

県内で必要とされる機械設備の製造や食品加工など、付加価値を生み出す「ものづくり」の工程をできる限り県内で行う「ものづくりの地産地消」を進めるため、様々な相談にワンストップで対応するとともに、一次産業の省力化やその他産業の生産性の向上につなげていけるよう県や関係機関と連携し、「ものづくり」に関する機械化案件などについて、県内製造事業者等とのマッチングを行った。

○相談件数：721 件

○マッチング件数：586 件（うち推進会議への機械装置案件：15 件）

(2) ものづくり総合技術展委託事業

県内企業の優れた製品や技術を広く県内外にアピールし、企業同士のマッチング機会の創出や県外・海外企業との商談機会の増加を図るとともに、高知県の将来を担う県内の若者の来場を促進し、県内企業を知ってもらい県内就職につなげていくことを目的に「第 10 回ものづくり総合技術展」をリアルとオンラインによるハイブリッドで開催した。

○開催日時：令和 3 年 11 月 11 日（木）～13 日（土）

○リアル会場：高知ぢばさんセンター（高知市布師田 3992-2）

・出展者数：114 事業者

・来場者数：23,500 人（うち学生数：2,393 人）

・オンラインアクセス数：19,721 件

・県外招聘企業：123 社

・商談件数：572 件

5 ものづくり外商促進事業

県内企業のものづくりや販路開拓に関するサポート活動を行うため、企業ごとに専任担当者を配置し、ニーズに応じた情報提供や提案等を行うとともに、見本市への出展や商談会の開催、オンラインを活用した商談支援など、県外や海外への企業の販路拡大と外商を支援し、目標を超える 91.7 億円（目標 91.6 億円超）の外商成果額を達成するなど、本県産業の活性化に努めた。

(1) 見本市出展事業

首都圏や関西圏で開催される大規模な見本市のほか、防災分野や一次産業機械分野、水産加工分野など専門性の高い見本市に高知県ブースを設置し、県内企業の出展・商談サポートや販路開拓・拡大支援を行った。

また、見本市出展の経験が乏しい企業等を中心とした Web 商談会を東京営業本部と連携し新たに実施することで県外への販路拡大の第一歩をサポートした。

・出展見本市： 23 見本市（関西圏+3）、119 小間

・Web 商談会： 3 回

※新型コロナウイルスの影響による延期等により 24 見本市（計画）→23 見本市（実績）

のべ出展企業数	見積依頼数	商談件数	売上実績
110 企業	462 件	2,845 件	9,404 千円

(2) 技術の外商商談会開催事業

・県内企業の技術の外商として、県外発注企業の開拓や発注案件の情報収集を行うとともに、他県との合同商談会の開催や、県単独商談会として、ものづくり総合技術展併催の商談会、発注企業を招いて県内企業の加工技術のデモや工場視察を行う「工場視察型商談会」等の開催を通じた受発注企業のマッチング支援を行った。

また、新型コロナウイルスへの対応として新たに Web 商談（1対1）を実施することで商談機会を創出し受発注取引拡大の支援を行った。

ア) 合同広域商談会：2回

(1) 四国モノづくり合同商談会 2021 in TOKUSHIMA（開催地：徳島市）

- | | |
|---------------|---------------|
| ・参加発注企業数 52 社 | ・参加受注企業数 19 社 |
| ・商談件数 69 件 | ・成約件数 1 件 |

(2) 関西四国合同広域商談会（開催地：京都市）

- | | |
|----------------|--------------|
| ・参加発注企業数 128 社 | ・参加受注企業数 5 社 |
| ・商談件数 11 件 | ・成約件数 0 件 |

イ) 高知県単独商談会：3回

(1) 技術の外商取引拡大商談会（1回）

- | | |
|---------------|---------------|
| ・参加発注企業数 15 社 | ・参加受注企業数 29 社 |
| ・商談件数 75 件 | ・成約件数 3 件 |

(2) 工場視察商談会（2回）

- | | |
|--------------|-----------------|
| ・参加発注企業数 2 社 | ・参加受注企業数 のべ 7 社 |
| ・商談件数 のべ 7 件 | ・成約件数 1 件 |

ウ) 個別 Web 商談：56回（見本市対応含む）

エ) 個別斡旋：マッチング数 148 件 成約件数 123 件 成約額 114,392 千円

オ) ものづくり力パワーアップセミナー

- | | |
|------------------------------|---------------|
| ・開催回数 2 回（汎用旋盤 1 回、溶接技術 1 回） | ・参加者数 のべ 14 人 |
|------------------------------|---------------|

(3) 海外展開支援事業

県内企業の海外での販路開拓を支援するため、相談対応や海外展開に向けた戦略づくり、海外での展示会・商談会の出展サポート、海外ネットワークを持つ国内外の商社等とのマッチングなど各種支援を実施した。

また、Web を活用した商談支援などを適時行い成約に向けたサポートを行った。

ア) 出展展示会・商談会（参加 3, 中止 2）

- | |
|----------------------------------|
| ・参加：中国（Web）1 社、台湾 5 社、タイ（Web）3 社 |
| ・中止：インドネシア 1 回、ベトナム 1 回 |

イ) 雑貨系の新市場開拓に向けた調査（欧州／7 社）

ウ) 商社等とのマッチング数 40 件

(4) 東京営業本部

東京営業本部に配置している外商コーディネーターが、大都市圏を中心とした自治体、企業・団体等への県内製品の提案など新たな商談先の開拓や商談への同行、見本市のフォローなどの外商支援活動を行うとともに、外商活動で得た情報を県内企業にタイムリーに情報提供を行った。また、今年度からは、関西圏での外商拡大のため、外商コーディネーターの増員や見本市出展数を増やすなど外商活動を強化した。

ア) 見本市等

見本市後のフォローを徹底的に行うなど、見本市を新たな商談先の確保へ確実につなげた。

また、見本市の結果、成約の可能性の高いバイヤー等を招いたミニ展示商談会を開催し、成約・販路拡大のためのサポートを実施した。

- ・ミニ展示商談会の開催（東京3回、大阪4回、愛知1回）

出展企業等：延べ57社、来場者数：延べ363人

※ミニ展示商談会は、全10回開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響を受け、延期や開催方法を変更するなどして8回（うち、1回はオンライン）実施

- ・首都圏等を中心とした見本市出展：22回

イ) 新たな商談先の開拓

県内企業の「商談や成約」に結び付けるため、外商コーディネーターが県内事業者と連携して、自らが積極的な商談先の開拓を行うとともに、同行訪問、商談への同席など、成約に向けたサポートを実施した。

- ・新たな商談先開拓件数：877件

- ・同行訪問、同席商談件数：687件

ウ) 防災製品の販路開拓

自治体や大学等の団体、民間企業等を訪問し、防災備蓄品等の調達情報を収集するとともに、県内防災製品の採用に向けた提案を行った。

また、自治体等に入札権を持つ大手防災商社や地元有力防災商社との情報共有を進め、カタログ掲載や最近の防災備蓄に関するトレンドを踏まえた営業活動を実施した。

- ・自治体への訪問PR：延べ943回

- ・大手防災商社や地域有力防災商社への訪問協議等：延べ169回

6 こうち産業振興基金等事業（事業戦略等推進事業）

「事業戦略」や「経営革新計画」、「経営計画」の承認を受けた中小企業者等が新分野進出・新商品開発・販路開拓等により計画の実現化を図る取り組みについて、補助率1/2以内、補助上限額200万円(製品企画書に基づく商品開発を行う場合は、開発事業1,000万円、その他事業200万円の最大1,200万円)を交付するとともに、そのフォローアップを図った。

また、新型コロナウイルスへの対応として、県補助金を受け3,000万円の補助枠（新型コロナウイルス感染症対策特別枠）を設け、28件の支援を行った。

- ・交付決定158件

【主な支援事例】

企 業 名	所在地	内 容	備 考
株式会社オガサ製工	高知市	軽量で地震等に強く、遮熱性能の高い屋根材「減災遮熱ルーフ」の開発	通常枠
株式会社坂田信夫商店	香美市	黄金生姜の詳細な成分分析による、高品質、高機能な製品展開及び非食品分野への有効活用への取り組み	通常枠
株式会社イータスインザルーム	高知市	高知県産木材を使用した家具の販売拡大のためのHPリニューアルや動画の作成	コロナ特別枠

7 新事業チャレンジ支援事業

新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けた事業者に対し、設備投資を伴う新たなチャレンジに必要な経費の一部を補助することで、業績回復やアフターコロナを見据えて実施する「新製品の開発」や「新サービスの提供」、「新市場への進出」を支援した。

＜再構築枠＞交付決定 68 件

補助上限額：3,000 万円

中小企業者等：補助対象経費の 2 / 3 以内

中堅企業等：補助対象経費の 1 / 2 以内

＜一般枠＞ 交付決定 58 件

補助上限額：1,500 万円

補助対象経費の 1 / 2 以内

【主な支援事例】

企業名	所在地	内 容	備 考
有限会社高知オートガラス	高知市	自動車ガラスの交換修理業者が行うコインランドリー事業	再構築枠
土佐清水リゾート合同会社	土佐清水市	with コロナを踏まえたワーケーション/長期滞在型リゾートレジデンスへのリニューアル事業	再構築枠
株式会社仙樹	高知市	人気居酒屋のメニューを自宅向けに提供。水産加工販売業へ挑戦する事業	再構築枠
有限会社繁春鉄工所	南国市	高精度マシニングセンタの導入による新製品の製造及び新市場進出事業	一般枠
株式会社慶尚グローバルパワー	高知市	飲食業の新たな活路として挑戦する、お客様の住む町にレストランが出向く移動レストラン事業	一般枠

8 戰略的基盤技術高度化支援事業

高度な技術開発、新製品開発事業に取り組む中小企業者の支援として、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業（通称：サポイン）の活用を図り、事業管理機関として同事業の支援を行った。

テーマ	事業期間	研究実施期間
自動車の高度自動運転化に寄与する新規フレキシブル形状ミリ波吸収体の開発	令和 3 年度 ～ 令和 5 年度	廣瀬製紙(株) (一財)ファインセラミックスセンター 高知県立紙産業技術センター

9 中小企業地域資源活用等促進事業

海外展開のニーズはあるが、社内の人員体制や経費面の問題から個社単体では海外展開に取り組むことが難しい中小企業の海外展開の促進を後押しするため、波及効果の高いグループ支援を図ることを目的に、海外展開に積極的に取り組む企業団体に対して助成を行った。参加予定の見本市が新型コロナウイルスの影響により延期され、参加が困難となつたため、代替で開催されたヴァーチャル展示会に参加し、海外へのPR活動を行つた。

- ・助成対象者：一般社団法人高知県工業会
- ・事業内容：Subcon Thailand 2021 Virtual Edition
- ・参加企業数：3社
- ・商談件数：13件（うちサンプル送付件数2件）

10 働き方改革の推進

高知労働局からの受託と県からの人的財政的支援により「高知県働き方改革推進支援センター本所及び幡多出張所」を設置し、各産業分野をはじめ高知労働局が設置している「高知県働き方改革推進会議」を構成する県や経済団体、金融機関、労働者団体など関係機関ともさらに連携を図り、県の進める事業戦略などの経営基盤強化の取り組みをベースにして労務管理の専門家による電話・来所等による相談対応やセミナーを開催するとともに、国が実施するアウトリーチ型支援への斡旋を行うことにより、県内企業の労働条件や労働環境の整備等、働き方改革に関する取り組みを進めた。加えて、ワークライフバランスの推進に取り組む企業等のさらなる拡大を図り、人手不足の改善につなげた。

（1）働き方改革推進支援センター事業

- ・電話、来所等による企業等からの個別相談への対応 421件
 - ・商工会議所等と連携したセミナーの開催 62回
 - ・国（厚生労働省）が直接委託し実施するアウトリーチ型支援（＊）を行う実施機関との連携による企業等支援
- （＊専門家派遣事業：企業への個別訪問支援及び商工会議所等相談窓口への専門家派遣）
個別訪問支援の申込件数 202件 窓口相談の相談件数 38件

（2）ワークライフバランス認証推進事業

- ・訪問先企業のワークライフバランス推進企業認証に向けた助言、支援
 - ・一般事業主行動計画の広報及び策定支援
 - ・ワークライフバランス推進企業認証申請書の作成指導及び書類審査 等
- 企業訪問件数 543件 新規認証 73件 認証更新 76件

11 くろしお博覧会記念基金事業

くろしお博覧会記念基金の果実を財源として、県内で作り出された優秀な地場産品や地域産業に貢献のあった活動を「高知県地場産業大賞」として顕彰することにより、高知県経済の活性化を図つた。55件の応募があり、19件を表彰した。

区分	受賞者	所在地	製品・活動名
地場産業 大賞	YAMAKIN 株式会社	香南市	产学官連携で生み出した接着材 「KZR-CAD マリモセメント LC」
産業振興 計画賞	MUKAI CRAFT BREWING 株式会社	仁淀川町	仁淀川の水と地元産物で作るクラフトビールを核とした地域活性化
地場産業 賞	株式会社オサシ・テクノス	高知市	接点無線機 WCT シリーズ（受信機、送信機、中継機）
	株式会社四国ネット	いの町	開口型ポケット式落石防護網工「オープンロックネット（ORN 工法）」
	高知市立高知商業高等学校生徒会 株式会社城西館	高知市	特產品を活用した「グローカルバウム」による高知県の地域活性化
地場産業 奨励賞	大紀商事株式会社	高知市	DS ロープ
	田中石灰工業株式会社	南国市	クリーム状のしっくい「タナクリーム」
	株式会社ツボイ	仁淀川町	高知県産仁淀川きくらげ（白あらげきくらげ/ホールタイプ）
	土佐三原どぶろく合同会社	三原村	どぶろく農家が作った生あまざけ
	株式会社なかよしライブラリー	香美市	キッズルームのレンタルサービス
	有限会社新谷商店	土佐清水市	宗田節燻製クリスプ（ゆず塩味・生姜醤油味）
	有限会社濱川商店	田野町	美丈夫 純米吟醸 CEL-24
	株式会社マシュール	宿毛市	簡単組立・快適空間「間仕切りスペース」
	松井建材有限会社	須崎市	多様化に対応できる型枠を使用した「SARVS 側溝」
	有限会社山本かまぼこ店	室戸市	室戸山天の魚ん棒（旨塩）
	株式会社ユーチカ	奈半利町	豚舎用ステンレスすのこ「きれい」

地場産業 次世代賞	高知市立高知商業高等学校	高知市	コロナ禍でのジビエ消費拡大に向けた取組
	高知県立高知農業高等学校	南国市	土佐ジロー農家を救えプロジェクト
	高知県立幡多農業高等学校	四万十市	スマート農業で幡多地域の明るい未来を考える

II 人材育成支援や情報化の推進

1 人材育成・情報提供事業

(1) 経営セミナー等の開催

地産地消・外商の取り組み促進のため、取引先開拓や人材育成、インターネットの効果的な活用手法等について、経営者や従業員を対象とした各種の専門的知識やノウハウを習得できる研修の機会を提供した。

	テ　マ	内　容	開　催　日	参　加　者　数
経営革新セミナー	新入社員や若手社員の早期戦力化を図る研修	日頃の業務において必要とされる 5S・安全・改善・報連相などの基本を理解してもらい、新人社員や若手社員の早期戦力化を図り、企業の生産性向上を支援する研修	5/19	50
	オンライン商談会対応「新しい営業スタイル」による販路開拓セミナー	コロナ禍において、オンライン商談会を成功させるための、ノウハウ・準備に特化したセミナー	6/15	12
	SDGs で実現する中小企業の競争力強化セミナー	SDGs について基礎から応用まで知りたい方、SDGs をビジネスに落とし込んでいくにはどのようにしたらよいか知りたい方を対象にした中小企業のための実践セミナー	12/7	23
情報化支援セミナー	Web サイトの売上・収益アップ実践セミナー (設定準備編)	会社の魅力を発信する Web サイトを制作するにあたって必要となる設定や登録作業を PC (実機) を使って行い、次のステップである実践セミナーに移行する準備講座	6/16	9

Web サイトの売上・収益アップ実践セミナー (全6回)	「ネット通販」「E コマース」サイト (BtoC) と製造業等の BtoB サイトに共通する Web サイトの改善のコツや運営ノウハウ、分析手法について 6 回シリーズで体系的に学ぶ実践型講座	6/23、 7/13、 8/18、 9/29、 10/21、 11/24	1~6回 312 (延べ)
中小企業のための動画の活用セミナー (考え方編・実践編)	人材確保や集客における効果的な動画の種類、活用法について学び、実際に撮影する際の撮影・編集手法や動画制作のノウハウについて学ぶセミナー	6/4、 10/11	2回 37
Web 写真セミナー	商品・製品の魅力を引き出す写真の撮り方、選び方、考え方等を学び、顧客に魅力的な印象を与えるホームページの作成を目指すセミナー	10/27	12
検索エンジンで露出するためのコンテンツの作り方セミナー	検索ユーザーにヒットするコンテンツの作り方として、SEO 対策ノウハウ習得のためのセミナー	10/6	17
IT・インターネット活用セミナー e 商人養成塾との共催 (2回)	インターネットで先駆的な取り組みをしている企業の成功事例から、自社の HP 等の改善ポイントを学ぶセミナー	1/19 3/11	36 25

(2) 情報の提供（賛助会員事業）

中小企業の経営課題解決や情報化の支援を行うために、賛助会員制度を設けるとともに、各種支援施策や取引のための企業情報の提供、情報活用に関する専門家の派遣を実施した。

ア) 情報誌「情報プラットフォーム」の発行

各種施策や取り組み等の情報提供を図り、県内事業者の経営に資する情報提供を実施した。

・発行部数 1,500 部/月

イ) DVD の無料貸出

各種のニーズに沿った DVD を整備し、その広報に努め、働き方や経営効率化等の社会的要請はじめ、社員の技術やマナー教育など県内事業者の経営力向上を図った。

・貸出数 128 本

ウ) メールマガジンによる情報発信

登録事業者の拡大に努めるとともに各種の施策やイベントの開催情報等、タイムリーな情報提供を行った。

- ・メールマガジンの登録 720 件

エ) 企業検索情報の提供

- 事業者の発注開拓の取り組みを支援するため、各種企業情報の提供を行った。

- ・企業検索数 89 件

オ) ホームページによる施策・イベント等の情報発信

タイムリーで有用な情報提供に努めるとともに、利用者が活用しやすいホームページの構築を図った。

カ) IT110 番

事業者の情報活用の取り組みに際し、その疑問点や課題等の様々な相談に対応するための専門家を配置し、意欲的な取り組みへの支援を行った。

- ・相談対応件数 49 件

2 中小企業デジタル化促進事業

県内中小企業のデジタル化の取り組みを促進するため、センター内にデジタル化を専門的に支援する部署を新たに設け、個別訪問による掘り起こしとデジタル化に向けた取り組みを伴走支援することにより、デジタル化対応のための人材育成や経営課題である生産性向上、品質向上などの課題解決を支援した。

【デジタル化推進部（新設）の業務内容】

ア) 相談受付 74 件

- ・中小企業等からのデジタル化に関する相談受付と補助制度や支援機関の案内を行った。

イ) 企業の掘り起こし（セミナー開催、企業訪問等） 137 社

- ・一般企業向けセミナーの開催（情報提供等）

- ・金融機関や経営指導員等からの情報を基に意欲のある企業を訪問、ヒアリング実施

ウ) 事業戦略や経営計画の一環として経営支援に沿ったデジタル化への伴走支援 15 社

- ・センター内の各事業課や商工会議所・商工会などの各支援機関が実施する中小企業への経営支援に対してデジタル技術活用の観点から支援を実施した。

（現状・課題の分析、活用するデジタル技術のアドバイス など）

エ) 県内 IT 企業とのマッチング支援<デジタルの地産地消>

- ・県内 IT 企業から提案を募り評価・マッチングできるプラットフォームを運営した。

登録 IT 企業数 11 社 マッチング件数 0 件

オ) 企業の経営支援者を対象とした人材育成

- ・企業のデジタル化支援に関する知識・スキルを学ぶため経営指導員等を対象としたセミナーを実施した。 延べ 7 回 53 名参加

第 1 回デジタル化推進手法セミナー（講師：デジタル化推進監 川田 良彦）

①6/18 高知市 11 名、②6/25 安芸市 4 名、③6/28 須崎市 6 名

④6/29 四万十市 12 名、

第 2 回デジタル化推進手法セミナー（講師：デジタル化推進監 小長 純一郎）

⑤3/11 安芸市 8 名、⑥3/17 四万十市 4 名、⑦3/22 高知市 8 名

III 地場産業振興センターの活用

1 会館事業

県内最大のコンベンション施設である地場産業振興センター（通称：高知ぢばさんセンター）の大ホールを経済効果の大きいイベントの場として貸し出すとともに、研修室や相談室等を事業者や各種団体が行う研修や商談の場として提供した。

また、地域産業の活性化に貢献する団体等へ事務室として貸し出した。

令和3年度は、コロナウイルス感染症対応のため大ホールのトイレ、換気設備、人口扉他の施設改修を行った。

ア) 貸出等の実績

区分	件数	貸出収入(円)	備考
ぢばさんセンター貸出	526	25,320,482	
大ホール	8	7,482,400	貸出日数 27日
研修室等	493	13,916,582	
駐車場	25	3,921,500	
事務所等賃貸		6,080,528	
雑収入		1,733,863	自販機設置手数料等
計		33,134,873	

イ) ぢばさんセンター貸出の近年の実績

(単位：千円)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度
大ホール	収入	24,512	40,804	9,106
	稼働日数	90	136	34
	利用人数	112,713	153,454	9,180
研修室等	収入	18,614	17,306	14,308
	稼働日数	1,152	962	743
	利用人数	36,861	27,945	15,217
駐車場	収入	6,320	5,786	4,510
	稼働日数	170	148	79
収入計	49,446	63,896	27,924	25,320

IV その他

1 管理運営費

(1) 支援体制整備・維持管理事業等

中小企業等の活性化を支援するため、プロパー職員等を配置し、センターの管理運営等を行った。

また、県内中小企業の中核的支援機関の職員として必要な知識や技能を取得するため、関係団体が開催する専門研修等を受講するほか、支援人材としての意識向上を図るため、専門家を招き研修を行うなど、職員の能力開発を通じて支援活動のレベルアップを図った。

ア) センター開催研修

研修期間	研修内容	参加者
11月18日	意識改善セミナー	30名

イ) その他の研修

研修期間	研修内容	参加者
5月6日～7日	第2種衛生管理者受験準備講習会	1名
6月17～23日	社会保険セミナー	1名
7月9日、29日	中堅研修	1名
7月16日	公益・一般法人夏季特別講習会	1名
7月22日～8月6日	債権管理研修	1名
8月9日～9月14日	事業戦略連携講座	6名
8月24日	ジエトロ貿易実務講座 ①基礎編	1名
10月20日	土佐MBA(経営戦略)	5名
11月2日	土佐MBA(会計・財務戦略)	6名
11月8日～10日	IT活用による生産性向上支援の進め方	1名
11月10日～12日	公益法人における会計及び税務に関する研修	3名
1月10日～3月18日	若手リーダーパワーアップ講座(オンライン)	1名
2月10日	若手職員のためのフォローアップ研修	1名
計		29名

(2) 管理費(こうち産業振興基金事業)

事業を円滑に運営するための管理を行った。

ア) 審査会開催等事務経費

イ) 基金原資の借入利息等の支払い等

(3) センター運営補完事業

センターが行う業務のうち、個別事業に分類されない部分を補完するために必要な事務を行った。

2 債権管理事業

小規模企業者等設備導入資金助成法及び高知県単独機械設備貸与制度要綱等に基づき、設備貸与制度を利用した小規模企業者等に対する債権管理を行った。

また、ベンチャー企業総合支援事業及び創造的中小企業創出支援事業で融資や投資などの支援を行ったベンチャー企業に対する債権管理等を行った。

3 法人会計

評議員会及び理事会の開催等、財団の運営・管理を行った。

V 庶務事項

(1) 理事会

開催日	回	議案・報告事項
4/1	1 (臨時) 書面	議案 第1号 公益財団法人高知県産業振興センター代表理事の選任及び専務理事の選任について
6/9	1 (定例)	議案 第1号 令和2年度事業報告について 第2号 令和2年度決算報告について 第3号 令和3年度収支補正予算について 第4号 公益財団法人高知県産業振興センター臨時評議員会の開催について 第5号 公益財団法人高知県産業振興センター定時評議員会の招集について 報告事項 (1) 理事長及び専務理事の職務の執行状況の報告 (2) 情報開示申請に関する開示又は非開示の決定状況の報告
6/24	2 (臨時) 書面	議案 第1号 代表理事及び専務理事の選任について
7/9	3 (臨時) 書面	議案 第1号 令和3年度収支補正予算書（第2回）について 第2号 評議員会の開催について
11/3	4 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員会の開催について
12/22	5 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員会の開催について
3/25	2 (定例)	議案 第1号 令和3年度収支補正予算について 第2号 令和4年度事業計画について 第3号 令和4年度収支予算について 第4号 令和4年度資金調達及び設備投資の見込について 第5号 公益財団法人高知県産業振興センター業務方法書の一部を改正する規程について 第6号 公益財団法人高知県産業振興センター組織規程の一部を改正する規程について

3/25	2 (定例)	第7号 公益財団法人高知県産業振興センター決裁規程の一部を改正する規程について
		第8号 公益財団法人高知県産業振興センター職員給与等規程の一部を改正する規程について
		第9号 公益財団法人高知県産業振興センター評議員会の招集について
報告事項		
(1) 理事長及び専務理事の職務の執行状況の報告 (2) 情報開示申請に関する開示又は非開示の決定状況の報告		

(2) 役員の異動

異動日	事 項
4/1	亀井秀彦氏、嘉数実氏、有澤功氏が理事を辞任し、久保寛人氏、森田健嗣氏、岡田忠明氏が理事に就任

(3) 評議員会

開催日	回	議案・報告事項
6/10	1 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員の選任について
6/24	1 (定時)	議案 第1号 公益財団法人高知県産業振興センター役員等の選任について 報告事項 (1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度決算報告について (3) 令和3年度收支補正予算について
7/9	2 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員の選任について
11/3	3 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員の選任について

12/22	4 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員の選任について
3/29	2 (定時)	議案 第1号 公益財団法人高知県産業振興センター役員等の選任について 報告事項 (1) 令和3年度収支補正予算について (2) 令和4年度事業計画について (3) 令和4年度収支予算について (4) 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

令和 3 年度 役員・評議員名簿

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

職員報酬・貢献 實率と算定 （支拂日付と貢献率と算定）

1 役員名簿

役名	氏名	所属役職名
理事長	栗山 典久	高知県理事
専務理事	久保 寛人	高知県商工労働部参事
理事	杉本 雅敏	高知県商工会議所連合会専務理事
	中川 雅人	高知県商工会連合会専務理事
	森田 健嗣	高知県中小企業団体中央会理事・事務局長
	板原 啓文	高知県市長会副会長(土佐市長)
	池田 三男	高知県町村会副会長(津野町長)
	楠本 太	高知市商工観光部長
	岡田 忠明	高知県商工労働部副部長(総括)
監事	西岡 啓二郎	西岡公認会計士事務所所長
	得富 敬資	株式会社商工組合中央金庫高知支店長
	山脇 豊明	高知県信用保証協会常務理事

2 評議員名簿

氏名	所属役職名
西山 彰一	高知県商工会議所連合会会頭
武田 秀義	高知県商工会連合会会长
久松 朋水	高知県中小企業団体中央会会长
山崎 道生	一般社団法人高知県工業会会长
森澤 正博	一般社団法人高知県製紙工業会理事長
久岡 隆	高知県農業協同組合中央会代表理事長
戸田 昭	高知県森林組合連合会代表理事長
澳本 健也	高知県漁業協同組合代表理事組合長
受田 浩之	国立大学法人高知大学理事・副学長
蝶野 成臣	高知県公立大学法人高知工科大学副学長
清原 泰治	高知県公立大学法人高知県立大学地域教育研究センター長
岡崎 誠也	高知県市長会会长(高知市長)
戸梶 真幸	高知県町村会会长(日高村長)
中澤 慎二	高知市副市長
今西 正和	一般財団法人高知県地産外商公社代表理事
沖本 健二	高知県産業振興推進部長
松岡 孝和	高知県商工労働部長

